

奨学金一覧(高等学校在学中のもの)

令和元年度の実績です。年度によっては募集がないものもあります。

令和元年度に、賀茂高校に募集案内が届いた在校生用の奨学金の一覧です。記載事項はそれぞれの募集要項等に拠っています。他の奨学金と併用できるものとそうでないものがあるなど、応募条件はそれぞれ異なります。

名称	金額	応募条件(抜粋)	返還方法	募集定員	募集時期
広島県高等学校等奨学金	自宅通学者 月額18,000円 自宅外通学者 月額23,000円 無利息で貸付	保護者等が広島県内に住所を有すること。 学習状況が良好であること。 年間の全収入額が収入基準額以下であること。 (例 給与収入 4人世帯 約665万円以下 給与以外所得 4人世帯 約291万円以下)	6か月を経過した後、貸付を受けた奨学金の総額に応じた期間内(最長10年)で償還	150名程度	4月
広島県高等学校等奨学金(二次募集)	同上	同上	同上	210名程度	9月
あしなが育英会 高校奨学金	月額45,000円[うち貸与25,000円(無利子貸与)+給付20,000円] (貸与のみ、給付のみの選択)	保護者が、病気や災害、自死などで死亡、または著しい障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。	貸与分は卒業の半年後から20年以内に返還	900人程度	5月、9月、12月
交通遺児育英会	月額2万円・3万円・4万円から選択 無利子で貸与	保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒。 家計の基準額:3人世帯の収入・所得の目安は 給与所得者 780万円以内 給与以外の所得者 360万円以内	卒業後、6か月据え置いてから20年以内の割賦返済	400人	1月まで
ハーモニ王氏育英会	年間給付金額10万円	日本国内に居住する、日本国籍または中国国籍を持つ高校生で、学力・人物ともに優秀でありながら経済的事情により困窮する者。	返済不要	10名(校内推薦定員1名)	4月
朝鮮奨学会	月額10,000円	外国人登録上の国籍表示が韓国もしくは朝鮮。成績優良(原則として前学年度の評定平均値3.0以上)であり、学費の支弁が困難な者。	返還義務なし	未定(2018年度採用実績 664名)	4月
J.POSH奨学金 まなび	月額1万円	保護者を乳がんで亡くしている、または保護者が現在乳がんで闘病中。 経済的な理由により修学またはその継続が困難な生徒。	返還不要	75名	4月
人志奨学基金	月額20,000円を給付	全日制普通科の高校1年生で、次に該当する者。 (1)家族の生計を支える親を失うなど、何らかの理由によって経済的影響を受け、奨学金を必要とする者。 (2)学業優秀(中学校3年次の国語・数学・理科・社会・英語の評定平均値が4.4以上)、品行方正かつ人格に優れた者。	返還義務なし	20名程度(校内推薦定員1名)	4月
毎日希望奨学生	月額20,000円を給付	東日本大震災で保護者が死亡または行方不明になり、学業継続が困難な状況になっている高校生など。被災地以外の居住者も対象。	返還不要	新1年生を中心に約50人	4月
加藤山崎修学支援金	年額5~10万円(給付額は選考委員会が決定する)	評定平均値3.0以上。 教育関係費の支援を特に必要とする家庭の子ども(世帯収入は200万円未満を目安とする)。	返還不要	約300名(校内推薦定員3名)	5月
加藤山崎奨学金	年額5万円	高校2年生。評定平均4.3以上を目安とする。 学業全般もしくは文化・芸術・科学分野で優秀な成績をおさめており、品行方正である者。	返還不要	約100名(校内推薦定員3名)	5月
カトリック・マリア会・セント・ジョセフ奨学育英基金	月額2万円	経済的理由により、就学困難な事情があること。(原則として、世帯収入350万円程度以下とする。) 向学心に富み品行方正で、かつ、成業の見込みがあること。	返済不要	36名程度(校内推薦定員3名)	5月
熊本県育英資金(被災特例枠)	自宅通学 月額18,000円 自宅外通学 月額23,000円 無利子貸与	生計の主たる維持者が熊本県内に居住しており、勉学に意欲があるが、被災により修学が困難となった生徒。(生徒の属する世帯全員が市町村民税所得割非課税世帯など)	高等学校を卒業した場合は、申請により貸与した全額が返還免除となる。		6月
佐藤勝信記念奨学基金	月額10,000円	呉市在住の生徒。 経済的理由により修学困難な者。	返還義務なし	若干名	6月
福島県奨学資金<<震災特例採用>>	自宅通学 月額18,000円 自宅外通学 月額23,000円 無利子貸与	保護者が福島県内に住所を有する高校生。 東日本大震災により被災し、家計が急変したことにより修学が困難で、生計を主として維持する方の所得金額が基準額以下であること(目安:4人世帯 給与所得者の場合785万円以下、給与所得者以外の場合330万円以下)。	卒業から6ヶ月経過後より7~8年間で返還		7月
宮城県高等学校等育英奨学資金(被災生徒奨学資金)	月額20,000円	保護者が宮城県内に住所を有し、東日本大震災により被災し、修学が困難な状況にある生徒。	高等学校を卒業した場合は、申請により貸付を受けた金額全額の償還を免除する。		7月
広島県社会福祉協議会 交通遺児就学奨励金	40,000円(年1回)	交通遺児であること。 経済的に困窮している世帯であること。	返還義務なし		9月
まなべる基金	年間17万円	東日本大震災で被災し、配慮すべき経済負担がある。 家計を同一にする18歳以上の家族の所得合計が基準を下回っている(2人世帯 213.6万円)。	返還不要	120名程度	9月
日本教育公務員弘済会広島支部 高等学校等給付奨学生	1年につき10万円を一括給付	修学意欲がありながら、学資金の支払が特に困難であること。 学校長の推薦があること。	返還義務なし	110名(校内推薦定員1名)	9月
公文公記念奨学金	年額35万円(保護者宅からの通学生) 年額70万円(寮・下宿生活を行う生徒) 年額100万円(国際教育を実施する高校に留学している外国人)	国際教育を実施する国内の高等学校に在籍している日本人及び外国人で、学業、人物ともに優秀な者	返還不要	年額35万円 55人 年額70万円 5人 年額100万円 8人	9月
アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度	月額20,000円を給付	小児がん経験者かがんにより主たる生計維持者を失った遺児で経済的な理由により援助を必要とする人 家計の基準額:3人世帯の収入・所得の目安は 給与所得世帯 576万円 給与以外の所得世帯 229万円 がん遺児の場合は評定平均値3.5以上か特定の分野で全国か都道府県レベルで優れた実績のある人	返還不要	小児がん経験者:30名程度 がん遺児:140名程度	11月
本庄国際奨学財団 高校生対象奨学金	月額5万円を給付	全日制高校の1年生で、(1)(2)の条件に該当する者。 (1)①か②に該当し、経済的理由により修学が困難と認められる人 ①主たる家計支持者の収入・所得金額が次に該当する事(a給与所得世帯:収入500万円以下、b給与所得以外の世帯:所得250万円以下) ②社会的養護が必要な人 (2)高校1年時の成績が平均4.0以上で、国公立大学へ進学を希望しかつ進学能力があると認められる人	返還不要	月額5万円	12月